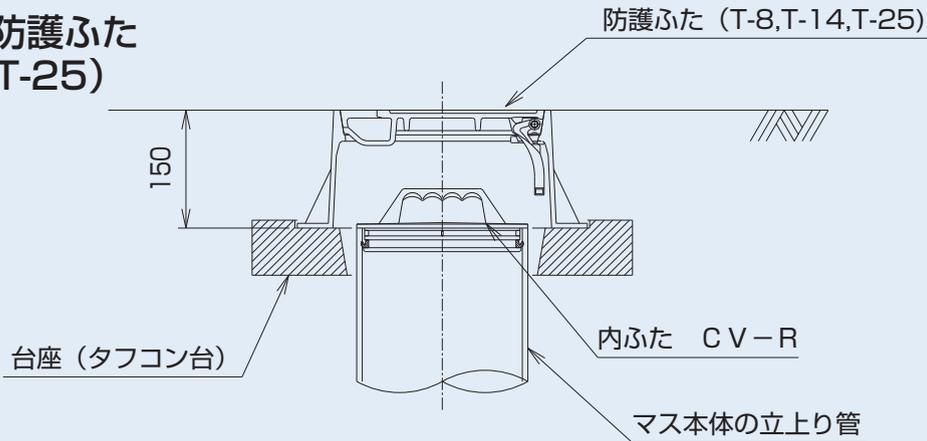


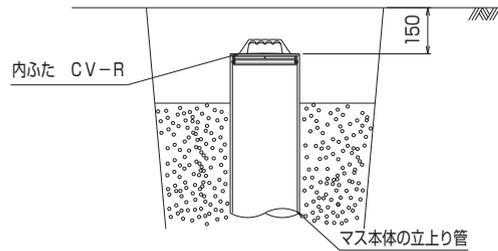
防護ふたの施工説明書

■ 協会統一型防護ふた (T-8,T-14,T-25)



1.立上り管のカット

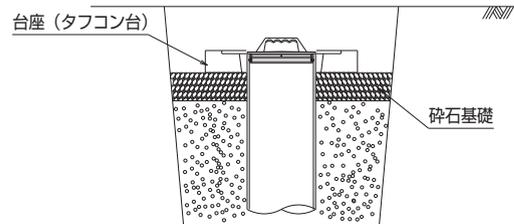
- 立上り管 (VU管) は地表面から150mm下の位置になるように切断します。



2.台座 (タフコン台) の設置

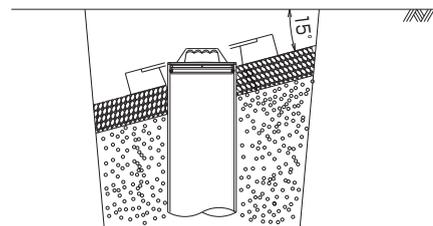
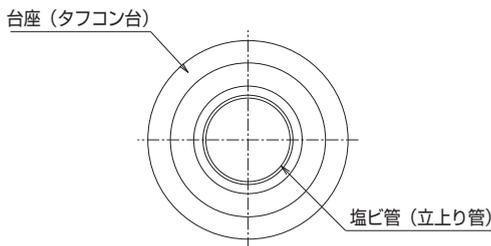
- 砕石基礎は粒調砕石などの締め固めやすい良質な材料を用い十分締め固めて下さい。

- 基礎の厚さは道路構造を考慮して決定します。



- 台座はマス本体の立管と同芯になるように据付けます。

- 台座の据付け面は地表面の勾配に合わせ所定の高さ及び勾配に仕上げます。(最大15°の傾斜面に対応できます)



3.防護ふたの設置

- 防護ふたも台座と同様にマス本体の立管と同芯になる様に据付けます。

- 台座および防護ふたがずれない様に注意し周囲を均等に埋め戻すとともに、防護ふたの周囲は特に入念に転圧して下さい。

